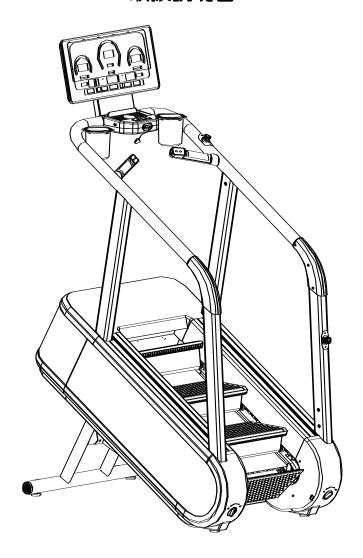


クライムミル(準業務用) DK-LT04EB

取扱説明書



このたびは クライムミル(準業務用) DK-LT04EB をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

◎まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

- ◎本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいますようお願い申し上げます。
- ◎改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の「注意」及び「警告」の内容は、危険のレベルによって2段階に別れています。記載の内容をご理解いただき、 取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願いいたします。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療が心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動に臨んでください。
- 3) 一般的なトレーニングの際、頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈(めまい)、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用ください。
- 4) 無理をせず、軽いトレーニングから開始してください。急激な運動は体に負荷を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談ください。
- 5) お子様が本機で遊ばないようにしてください。また、使用中はお子様が近づかないようにしてください。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけてください。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、医師の治療を受けている方や病気をお持ちの方(悪性腫瘍のある方・心臓に障害のある方・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカ・人工心肺装着の方・椎間板ヘルニア症の方・脚部に重度の血行障害のある方・骨粗しょう症の方・脊椎の骨折・捻挫・肉離れ等・急性疼痛症疾患の方や、骨の弱い方、脊椎に異常のある方または背骨が左右にまがっている方・安静を必要とする方・高血症の方等々)がご使用の場合、必ずかかりつけの医師・専門家にご相談ください。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いてください。安全のために、訓練機器と障害物の距離は 0.5 メートル以上離してください。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検してください。
- 9) 本機を分解・改造しないでください。内部点検や修理をする際には当社までご相談ください。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡ください。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないでください。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11)同時に2人以上で乗らないでください。人間以外の動物・物を載せないでください。



注 意

仕様上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ(準備体操)を行ってください。(トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。 そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。 ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングは差し控えてください。(本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます) 食後2時間位あけてトレーニングをしてください。
- 3) 本機ご使用の時は運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない(紐等のない)服装でご使用ください。
- 4) 正しい使用方法以外でトレーニングはおやめください。
- 5) 本機は準業務用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないでください。
- 6) 異物を製品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) 体重 130Kg を超える方はご使用にならないでください。

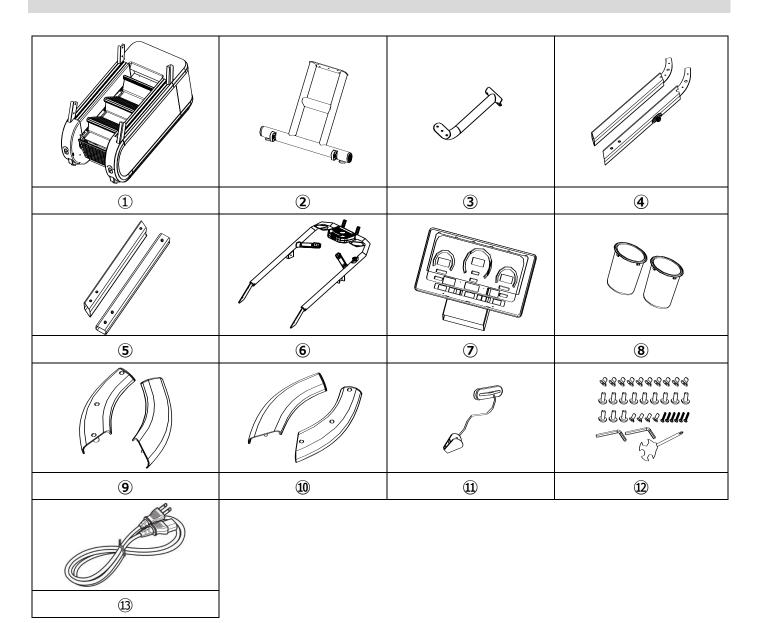
保管上の注意事項

- 1) 幼児が触らないよう安全に管理してください。
- 2) ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認してください。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置してください。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、整理整頓してからご使用ください。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護してください。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお薦めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理してください。
- 8) 次の場所に設置、保管しないでください。(サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障 の原因となります)
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所 ・磁気や電気的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

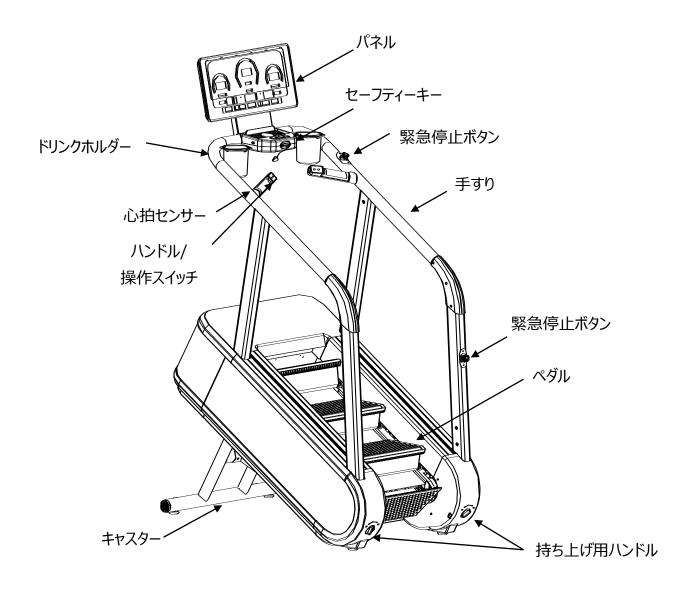
品名	クライムミル(準業務用)	連続使用時間(分)	180
品番	DK-LT04EB	体重制限(kg)	130
材質	PP コーティングアルミニウム等	製造国	中国
心拍測定	ハンドグリップ式	地面から1段目高さ(cm)	26
メーター/表示	カロリー/歩数/高度/段階/時間/	駆動方式	電磁力負荷
	心拍数	簡易体脂肪測定	有り
使用用途	準業務用	本体サイズ(cm)	70×114×206
製品重量(kg)	135	梱包サイズ(cm)	85×153×52
梱包重量(kg)	147	ペダルサイズ(cm)	23×43×15
電源/電源コード	100V/2.0m	走行速度調整	15 段階(14-140 歩/分)
プログラム	36 パターン	階段数	3段

主要なパーツ

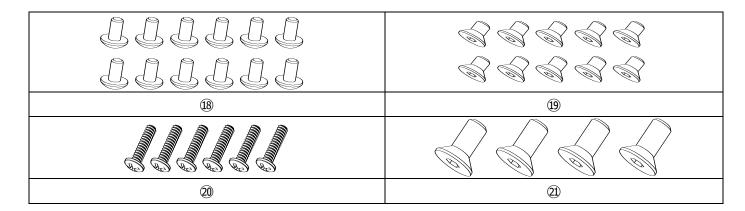


番号	名 称	数量	番号	名 称	数量
1	本体	1	8	ドリンクホルダー	2
2	サポートフレーム	1	9	左側支柱カバー	2
3	連結パイプ	1	10	右側支柱カバー	2
4	下部支柱	2	11)	セーフティーキー	1
(5)	上部支柱	2	12	ツールパック	1
6	手すり	1	13	電源コード	1
7	パネル	1			

各部名称

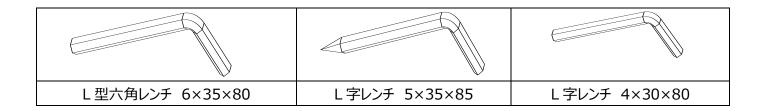


パーツ一覧



No.	名 称	数量
18	ボルト(M8*15)	12
19	ボルト(M8*12)	10
20	ネジ(ST4*16)	6
21)	ボルト (M6×15)	4

工具一覧



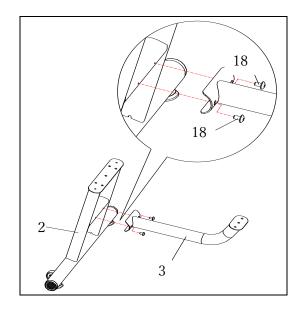
組立手順

■組立を始める前のご注意

- ・ 作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい (本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意下さい。)
 - ◆ 開梱及び組立時は、必ず大人2名以上で行って下さい。
 - ◇ 広い場所を確保した上で作業を始めて下さい。
 - ◆ 組み立てる前に、電源コードを接続しないでください。
- ・ 本機を箱から出す場合、天地(上下)に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・ 組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・ Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合がある為です。 尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。 梱包の内側もご確認下さいますよう お願い致します。
- ・ 本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外して下さい。 先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意下さい。

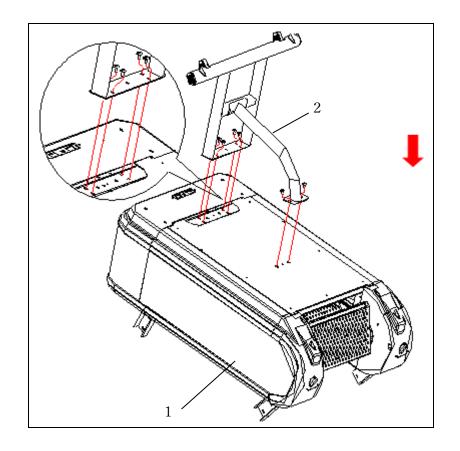
Step 1 ▶連結パイプとサポートフレームの取り付け方法

- 【② サポートフレーム】を【③ 連結パイプ】に 取り付けます。
- 【18 M8*15 ボルト】×2 で固定します。
 - ※ボルトは仮締めにして、組み上がって から増し締めして下さい。



Step 2 ▶本体とサポートフレームの取り付け方法

- 【① 本体】を裏返し
- 【② サポートフレーム】を
- 【⑱ M8*15ボルト】×6で固定します。
 - ※ボルトは仮締めにして、組み上がってから増し締めして下さい。



Step 3 ▶本体と右側支柱の取り付け方法

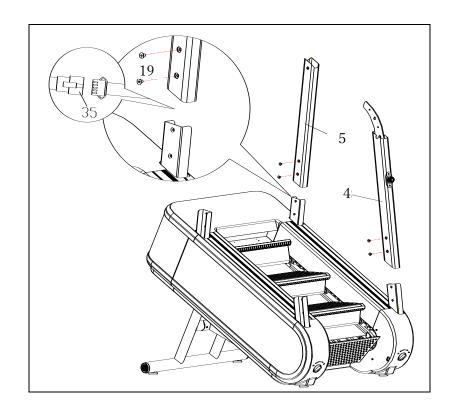
【① 本体】を表向きに戻す。

右側【⑤ 上部支柱 と④ 下部支柱】を 用意

【③ 緊急停止ボタンコード】を接続し 図のようにそれぞれ本体の 取付クランプリングに差し込む。

【⑲ M8*12 ボルト】×4 で固定します。

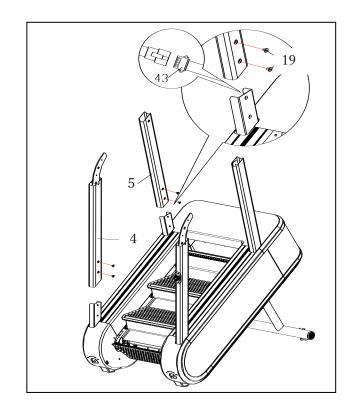
※ボルトは仮締めにして、組み上がって から増し締めして下さい。



Step 4 ▶本体と左側支柱の取り付け方法

左側【⑤ 上部支柱 と④ 下部支柱】を用意 【❸ メインコード】を接続し 図のようにそれぞれ本体の 取付クランプリングに差し込み 【⑲ M8*12 ボルト】×4 で固定します。

※ボルトは仮締めにして、組み上がってから増 し締めして下さい。



Step 5 ▶支柱と手すりの取り付け方法

【⑥ 手すり】を用意

【④ メインコード】と

【(121) 緊急停止コード】を 接続し

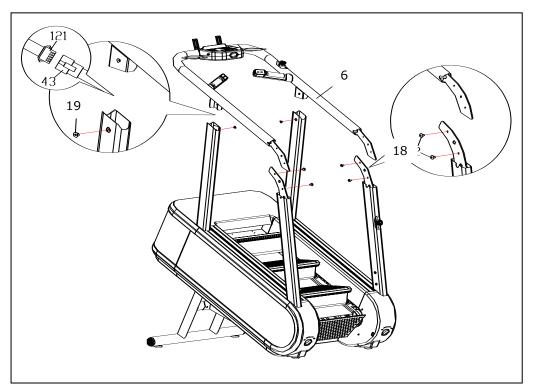
【⑥ 手すり】を

左右上部支柱に

【⑲M8*12 ボルト】×2 で 下部支柱に

【⑱M8*15ボルト】×4で固 定します。

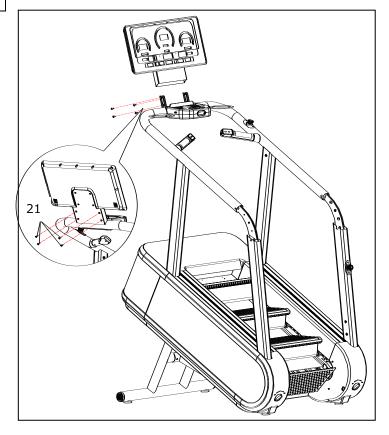
※ボルトは仮締めにして、 組み上がって から増し締めして下さい。



Step 6 ▶手すりとパネルの取り付け方法

パネルを手すりチューブに差し込みます。 各通信コードを接続し 【②M6*15 ボルト】×4 で固定します。

※ボルトは仮締めにして、組み上がって から増し締めして下さい。

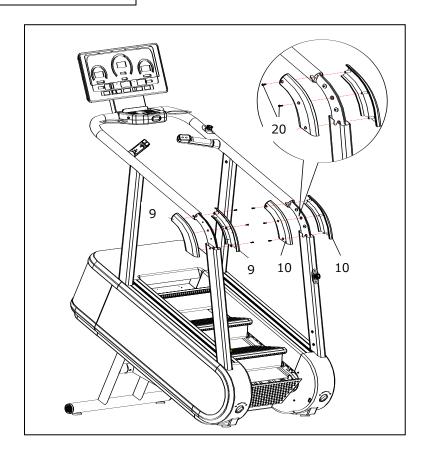


Step 7 ▶左右支柱カバーと下部支柱の取り付け方法

【⑨・⑩左右支柱カバー】を下部支柱にはめる。

【20ST4*16 ネジ】×6 で固定します。

※ボルトは仮締めにして、組み上がって から増し締めして下さい。



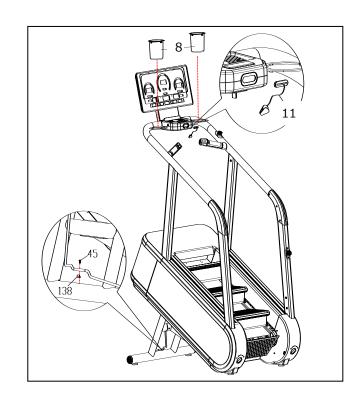
Step 8 ▶電源コード固定、ドリンクホルダー・セーフティーキーの装着方法

サポートフレームの【 (138) ワイヤークランプ】 を分解し

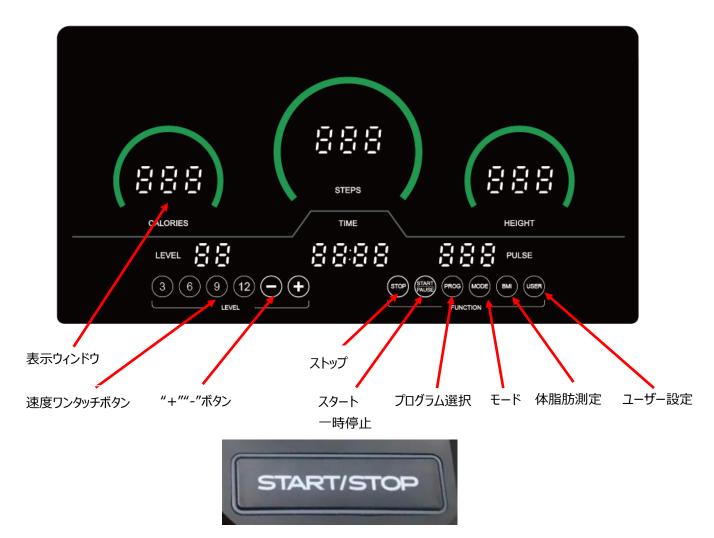
電源コードをクランプしてロックし

【⑧ドリンクホルダー】をはめて

【⑪セーフティキー】を装着して完成です。



液晶操作パネルについて



スタート/ストップボタン

パネル機能の説明

- 1. POはユーザーのマニュアルプログラム、P1-P36は組み込みの自動トレーニングプログラム、3Uはユーザープログラム、FATは体脂 肪測定です。
- 2. 0.8インチの白色LEDディスプレイ、12個のタッチボタン+スタート/ストップボタン。
- 3. 走行速度範囲:1~15段階(14-140ステップ/分)。

表示機能の説明

- 1. "STEPS": 歩数が表示されます。
- 2. "PULSE": 心拍数が表示されます。
- 3. "TIME": 時間が表示されます。
- 4. "LEVEL": 運動レベルが表示されます。
- 5. "CALORIES": 消費カロリーが表示されます。
- 6. "HEIGHT":高度が表示されます。

ボタン機能の説明

- 1. "PROG" (プログラム): プログラムの選択(P1~P36, U01, U02, U03, FAT)。
- 2. "MODE""(モード): 時間・カロリープログラムの設定・P1-P36 のリセット。
- 3. "START/STOP": スタート・一時停止/ストップ。
- 4. "+":速度アップします。目標数値等を入力します。
- 5. "-": 速度ダウンします。 目標数値等を入力します。

セーフティキー機能の説明

セーフティキーより伸びている紐の先端にあるクリップを衣服に付け、紐がたるみ過ぎない様結ぶなどして調節して下さい。

(スピードについていけない時などに紐のたるみがなくなり、セーフティキーが外れる事により、ペダルが自動的に止まり、機械停止します。 停止時パネルには"E-07"が表示されます。)

セーフティキーが外れると警告音が鳴ります。セーフティキーを元の位置に戻すと、約2秒後に動作可能な状態に戻ります。

運動開始の前に

- ※(運動を行う際には必ず靴を履いておこなってください。)
- 1. 電源コードをコンセントに挿し込み、電源を入れると起動音とともに画面が表示されます。
- 2. セーフティキーをパネルに挿し込み、衣服に付けます。約2秒後に初期設定の動作状態になり、 全てのカウンターがクリアされ、設定値が表示されます。モードはマニュアルPOモードになります。

使用方法

- 1. 電源を入れます。
- 2. セーフティキーをパネルに挿し込み、衣服に付けます。
- 3. 2 段目のペダルにしっかりと立ち、片手で手すりを持ちながら、もう一方の手で「スタート」ボタンを押すと 5 秒後に起動し、1 段階目の速度で動作します。動作後、パネルの +/- ボタンを押して お好みの速度に調整できます。
- 4. ワンタッチボタンを押せば、素早くその速度に設定できます。速度を変える際には安全に注意して下さい。
- 5. 動作中でも、ストップボタンを押して、いつでも動作中止できます。
- 6. デフォルトモードの使用:電源を入れパネル表示されたら、「プログラム選択」ボタンを押し、現在の実行モードとしていずれかの自動 運行モードを選択し、「START」ボタンを押して、動作を開始します。選択したモードに従って機械が自動的に動作を開始します。 動作中に「速度「+」」ボタンまたは「速度「-」」ボタンを押して、速度を変更できます。動作を中止するには「Stop」ボタンを押します。
- 7. 心拍数測定:マシンの電源を入れた後、心拍センサーを両手で握ると、数秒後に心拍数の値が心拍数表示ウィンドウに表示されます。(注:目安として参考程度でご利用してください。)
- ※体重 30kg 以下の場合は機械が起動しないあるいは動作停止します。

プログラムの設定

- 1. "PROG"設定ボタンを押し、P1~P36、U1,U2,U3,FATプログラムを選択することできます。
- 2. "P0"はマニュアルプログラムです。
- 3. "MODE"を押してトレーニングモードを切り替えます、速度の設定が可能です、初期 設定値:速度1.0km/h
- 4. トレーニングモード1:時間とカロリーをカウントします。設定機能をオフにします。
- 5. トレーニングモード2:時間をカウントダウンします。設定状態では、時間ウィンドウが点滅します "+"、"-"ボタンを押して設定値を変更します。設定範囲:5~99分, 初期設定値:30:00。
- 6. トレーニングモード3:カロリーをカウントダウンします。設定状態では、カロリーウィンドウが点滅します "+"、"-"ボタンを押して設定値を変更します。設定範囲:20~990cal、初期設定値:50cal。
- 7. 本機にはP1~P36 プログラムを選択することできます。時間カウントダウンモードでトレーニングプログラムです。 設定状態では、時間ウィンドウが点滅します、"+"、"-"ボタンを押して、設定値を変更します。 "MODE"ボタンを押してデフォルト値にリセットします。設定範囲:5~99MIN, 初期設定値:30:00。
- 8. トレーニングモードを設定した後、"START"ボタンを押すと、画面に5秒のカウントダウンが表示され、 ビープ音が5回鳴った後に、機械が緩やかに起動し、表示された速度までゆっくりと加速します、その後ス定速運転します。
- 9. トレーニング状態で、"+"、"-"ボタン、または"QUICK SPEED"ボタンを押して速度を調整します。
- 10. P1~P36では、各プログラムの速度が10段階に分割されており、各段階は設定時間に従って均等に分割されます。 ボタンを押して調整された速度は現在の段階内でのみ有効で、段階を切り替える3秒前にビープ音が3回鳴ります。 プログラムが10段階実行されると、モーターが自動的に停止し、ビープ音が聞こえます。
- 11. スタンバイモードで、"START"ボタンを押して、モーターを始動します。
- 12. モーターの動作中に、"STOP"ボタンを押すと、モーターはスムーズに停止するまでゆっくりと減速し、全ての設定がデフォルトの状態に戻ります。
- 13. いずれの状態でも、セーフティキーを解除すると、画面に"----"表示され、機械は動作を停止します。
- 14. 電子制御システムは常に安全監視下にあり、異常が検出されると、動作中の機械は緊急停止し、 音とともに異常メッセージが表示されます。
- 15. システムは無負荷での起動を拒否します。マシンがスタンバイ状態で負荷が検出されない場合、システムは起動できません。
- 16. システムが正常に動作しているときに負荷が突然なくなった場合、機械は直ちに減速して停止します。
- 17. 減速プロセスが継続し、再び負荷が検出されなくなると、完全にシャットダウンするためにマシンを再起動する必要があります。
- 18. 減速しても完全に停止しない場合は、負荷を再検出し、元の動作速度まで一定速度で速度を上げます。

体脂肪測定方法

「PROG」ボタンを押してプログラム FAT を選択すると、「CALORIES」ウィンドウに設定項目ナンバーが表示され「MODE」ボタンを押して項目ナンバーを選択すると、「PULSE」ウィンドウに設定値が表示されます。

「+」「-」キーを押して目標値を設定します。

- 性別設定: (男性-1・女性-2を選択) 初期設定:1
- 2. 年齡設定:設定範囲:1~99歳、初期設定:25歳
- 3. 身長設定:設定範囲:100~220cm、初期設定:170 cm
- 4. 体重設定:設定範囲:20~150kg、初期設定:70kg
- 5. 体脂肪設定:両手でしっかりと左右ハンドルの脈拍センサーを握ってください。 約8秒後に自分の体脂肪値が表示されます。
- ※この機能はあくまでも簡易体脂肪計ですので目安として参考程度でご利用してください。

ユーザープログラムの設定

ユーザープログラムはUSER1~USER3の3種類設定でき、自分専用の運動プログラムを選択、設定ができます。

- 1. 停止状態で"PROG"ボタンを押し、U01~U02~U03の内一つを選択し、"USER"ボタンからU01を素早く選択することもできます。「モード」を押し確定させます。
- 2. "MODE"ボタンを押して、負荷数値の設定に入り、"+"" "ボタンあるいはワンタッチボタンで、負荷数値を設定します。
- 3. 10段階の数値を全て設定したら、再び"MODE"ボタンを押して、時間設定ウィンドウに戻り、スタートを押して動き出します。
- 4. ユーザー専用プログラム設定後、パワーオフメモリ機能を搭載しています。その後使用する場合は、"PROG"ボタンを使用して、 USERモードを見つけるだけで、時間を変更した後すぐに実行開始をできます。
- ※表示は<運動中画面>に切り替わります。)(TIME 表示は減算して表示されていきます。)
- ※速度や角度が変化いたしますので、運動を行う際に転倒などに気をつけて行ってください。
- ※設定された個人のプログラムデータは自動的に保存され、次回の運動に使用可能です。

ステップの説明

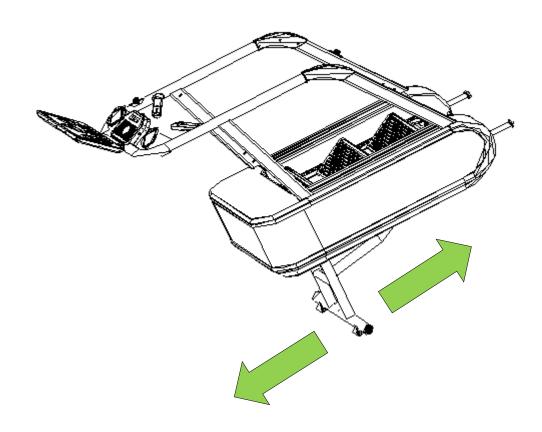
歩数ウィンドウには3桁のみが表示され、歩数が1000歩に達すると、カロリーウィンドウには1を表示され、「01」が表示されます。 3秒でカウントに戻ります。2000を超えると、元のウィンドウに「02」が表示されます。3秒でまたカウントに戻ります。

P1~P36 プログラム 段階 分類 7 1 2 3 4 5 6 8 9 10 プログラム **LEVEL** Ρ1 1.0 3.0 5.0 5.0 5.0 7.0 7.0 5.0 3.0 2.0 **LEVEL** 2.0 P2 3.0 5.0 6.0 5.0 5.0 6.0 6.0 4.0 3.0 Р3 **LEVEL** 2.0 3.0 6.0 6.0 5.0 5.0 5.0 6.0 4.0 3.0 P4 **LEVEL** 2.0 2.0 5.0 7.0 7.0 6.0 7.0 5.0 3.0 2.0 P5 **LEVEL** 3.0 4.0 6.0 5.0 4.0 4.0 5.0 5.0 4.0 3.0 **LEVEL** 3.0 4.0 6.0 7.0 7.0 7.0 6.0 6.0 5.0 3.0 P6 Р7 **LEVEL** 3.0 4.0 4.0 3.0 4.0 3.0 4.0 4.0 3.0 2.0 P8 **LEVEL** 3.0 5.0 7.0 7.0 3.0 5.0 7.0 5.0 5.0 1.0 Р9 **LEVEL** 4.0 3.0 3.0 3.0 5.0 6.0 5.0 4.0 5.0 1.0 P10 **LEVEL** 3.0 5.0 6.0 7.0 6.0 6.0 5.0 5.0 3.0 3.0 P11 **LEVEL** 4.0 5.0 3.0 3.0 6.0 7.0 7.0 6.0 6.0 1.0 P12 **LEVEL** 4.0 6.0 5.0 3.0 4.0 7.0 7.0 3.0 2.0 1.0 P13 **LEVEL** 2.0 4.0 6.0 6.0 6.0 8.0 8.0 6.0 4.0 3.0 P14 **LEVEL** 3.0 4.0 6.0 5.0 6.0 6.0 7.0 6.0 5.0 4.0 **LEVEL** 4.0 P15 3.0 4.0 8.0 8.0 6.0 6.0 6.0 4.0 5.0 **LEVEL** P16 3.0 3.0 6.0 5.0 4.0 3.0 4.0 5.0 4.0 3.0 P17 **LEVEL** 4.0 5.0 6.0 7.0 6.0 5.0 4.0 3.0 2.0 2.0 P18 **LEVEL** 4.0 5.0 7.0 7.0 5.0 4.0 4.0 5.0 3.0 1.0 P19 **LEVEL** 4.0 5.0 5.0 4.0 5.0 6.0 5.0 4.0 3.0 3.0 P20 **LEVEL** 6.0 7.0 7.0 5.0 2.0 4.0 8.0 6.0 6.0 5.0 P21 **LEVEL** 4.0 4.0 7.0 7.0 5.0 5.0 6.0 5.0 4.0 3.0 P22 **LEVEL** 4.0 5.0 4.0 3.0 4.0 4.0 2.0 6.0 3.0 3.0 P23 **LEVEL** 5.0 6.0 6.0 7.0 7.0 8.0 7.0 4.0 6.0 8.0 P24 **LEVEL** 5.0 7.0 5.0 5.0 6.0 6.0 8.0 5.0 5.0 3.0 P25 **LEVEL** 3.0 5.0 7.0 6.0 5.0 6.0 6.0 5.0 5.0 2.0 P26 **LEVEL** 7.0 7.0 5.0 4.0 5.0 8.0 7.0 8.0 6.0 2.0 P27 **LEVEL** 4.0 7.0 4.0 5.0 5.0 6.0 6.0 5.0 6.0 3.0 P28 **LEVEL** 4.0 4.0 7.0 7.0 8.0 8.0 7.0 7.0 5.0 4.0 **LEVEL** P29 5.0 6.0 8.0 8.0 7.0 6.0 5.0 6.0 6.0 5.0 **LEVEL** 8.0 9.0 5.0 P30 5.0 6.0 9.0 9.0 8.0 8.0 7.0 P31 **LEVEL** 5.0 6.0 6.0 8.0 6.0 6.0 8.0 5.0 4.0 8.0 7.0 7.0 7.0 P32 **LEVEL** 5.0 9.0 8.0 5.0 9.0 6.0 4.0 P33 **LEVEL** 5.0 9.0 8.0 7.0 9.0 8.0 7.0 6.0 5.0 3.0 7.0 9.0 8.0 5.0 P34 **LEVEL** 5.0 8.0 9.0 8.0 8.0 6.0 P35 **LEVEL** 7.0 7.0 8.0 7.0 6.0 8.0 8.0 9.0 8.0 4.0 7.0 7.0 P36 **LEVEL** 6.0 8.0 8.0 9.0 9.0 6.0 6.0 3.0

マシンの移動方法

本機の移動を行う際は必ず床面が平坦であり障害物が周りにないことを確認してから行って下さい。 本機は重量がありますので、床に傷がつくことがございます。移動の際には敷物等をご用意下さい。 ※**危険ですので、2 人以上で行うことをおすすめいたします。**

- 1. 電源を切ってください。
- 2. 電源コードをコンセントから抜いてください。
- 3. 移動用伸縮ハンドルを本体から引き出し、ハンドルを両手で30~40度の角度で上に持ち上げマシンを前後移動することができます。



故障かなと思ったら

エラーコード	意味	内容(対策)	
	A、電源が接続されていない	電源を接続するか、電源スイッチを"ON"位置にします	
作動しない	B、セーフティキーが設置されていない	セーフティキーを所定の位置においてください	
	C、接続不具合エラー	各種コードの接続を確認してください	
動作中	A、セーフティキーが外れた	セーフティキーを所定の位置においてください	
突然停止する	B、その他	修理担当者に対応を依頼してください	
パネル操作	ᆙᅺᆝᅜ	パウリの脱差を手にてたかい	
できない	パネル操作できない	パネルの脱着を試してください	
E-02	基板故障エラーまたは	基盤または負荷装置の交換	
E-02	負荷装置接続エラー	基盤または貝何表直の文換	
E-03	速度センサーエラー	速度センサーもしく基板を交換	
E-04	運行中に停止	負荷の検出ができない	
E-05	過電流エラー	モーターまたは基板を交換	
E-06	赤外線透過センサーエラー	赤外線透過センサーに異物が無いか確認します	
E-07	負荷装置自動□ック	負荷装置の不良または接続不良	
E-08	荷重装置エラー	磁気抵抗器がロックされていないか、磁気抵抗器センサー	
	セーフティキーの不具合	セーフティキーが外れているもしくはパネル故障	
心拍数が表示	A、脈拍器の接続不良	接続コードの確認または交換します	
されない	B、電子システム回路の故障	パネルを交換します	

消耗品のご購入

症状	対処方法
部品のご購入	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。
	フリーダイヤル: 0120-25-1622
	携帯電話・PHS:03-5652-5056
	受付時間: 平日午前 10~12 時ならびに午後 1~5 時まで

製品メンテナンス

- ■製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- ■水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- ■パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ■マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することを お約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するもの ではありません。

	-	
品 名	クライムステッパー(準業務用)DK-LT04EB	
保 証 期 間	ご購入日より1年間	
ご購入日	年 月 日	
お名前		
ご住所		
TEL		

- 1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- 2. 保証期間内に故障した場合は、本書(もしくは当社から発送した年月日を示す証票)をご提示下さい。
- 3. 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - (ア) お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - (イ) 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - (ウ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
 - (エ) 保管上の不備による故障及び損傷
 - (オ) 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - (カ) 取付場所の床面の損傷
 - (キ) 本保証書の添付のないもの
- 4. 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- 5. 準業務用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- 6. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- 7. 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- 8. 本保証書は日本国内のみ有効です。
- 9. 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- 10. 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。 ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- 11. 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL: 03-5652-5056 /FAX: 03-5652-5078

受付時間 (平日 AM10:00~12:00

PM1:00~5:00)

フリーダイヤル:0120-25-1622

携帯電話・PHS:03-5652-5056

受付時間: 平日午前 10~12 時・午後 1~5 時まで